

## 感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2022 年 第 35 週 (8月29日~9月4日)

### < 全数把握対象疾患の患者情報 >

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	10 人 類型 患者 7 人、 無症状病原体保有者 3 人 血清型 O157 9 人、O26 1 人
四類感染症 レジオネラ症	1 人 病型 肺炎型
五類感染症 アメーバ赤痢	1 人 病型 腸管アメーバ症
ウイルス性肝炎	1 人 病型 その他（CMVによる肝炎）
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2 人 菌種 <i>Proteus</i> sp. 1 人、 <i>Serratia</i> sp. 1 人
急性脳炎	1 人 病原体 新型コロナウイルス
後天性免疫不全症候群	2 人 病型 AIDS 2 人
侵襲性肺炎球菌感染症	2 人
梅毒	8 人 病型 早期顕症 期 5 人、 早期顕症 期 3 人

新型コロナウイルス感染症については、県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>) 内の「陽性確認者」を参照してください。

### < 定点把握対象疾患の患者情報 >

小児科及び内科定点把握対象疾患では、手足口病(5.06 5.33:図 1-1,2)の定点当たり報告数は、多い状況が続いている。保健所別では、朝霞(8.13)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、1歳から3歳の報告が多く、全体の77%を占めている。RSウイルス感染症(1.31 1.37:図 2)の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。保健所別では、南部(3.00)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、2歳以下で全体の77%を占めている。ヘルパンギーナ(0.86 1.04:図 3)の定点当たり報告数は、前週よりわずかに増加した。保健所別では、川口市(3.31)、朝霞(2.13)保健所管内からの報告が多い。

眼科定点報告疾患では、流行性角結膜炎 7 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、感染性胃腸炎（ロタウイルス）1 人の報告があった。

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、衛生研究所 感染症疫学情報担当

TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613 e-mail: [p5349952@pref.saitama.lg.jp](mailto:p5349952@pref.saitama.lg.jp) まで御連絡ください。

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL:

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) で御覧になれます。

## 注目すべき疾患 - 手足口病 -

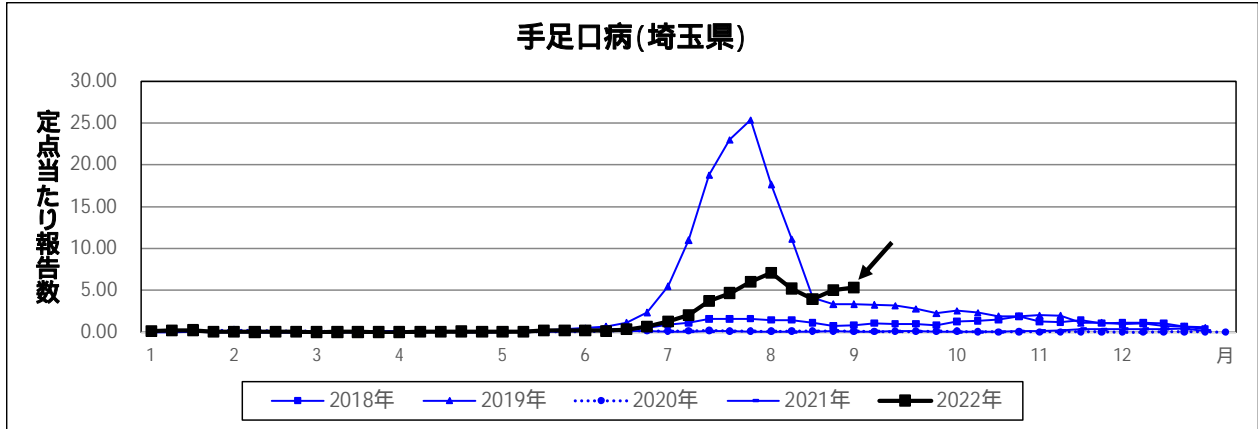


図 1-1 定点当たり報告数の推移

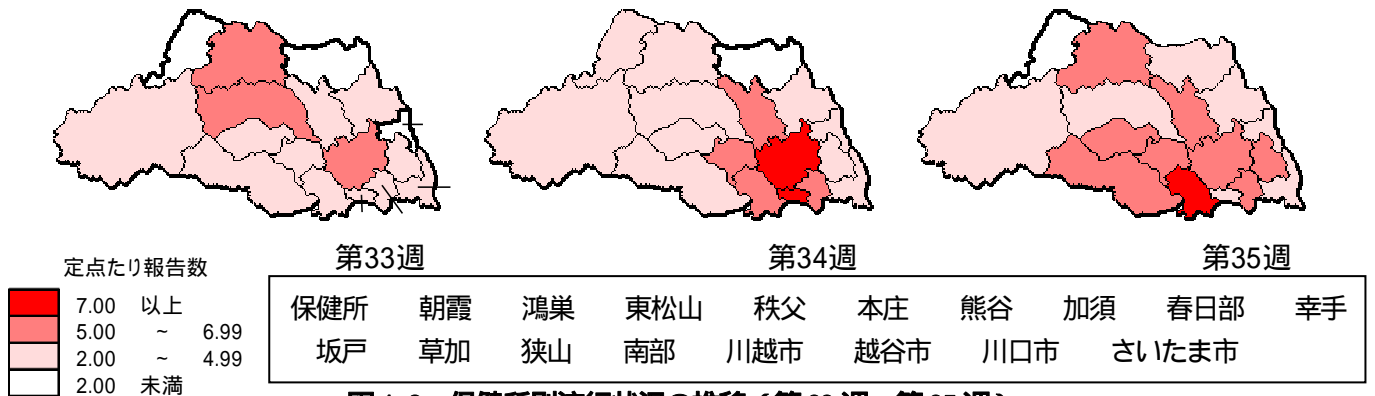
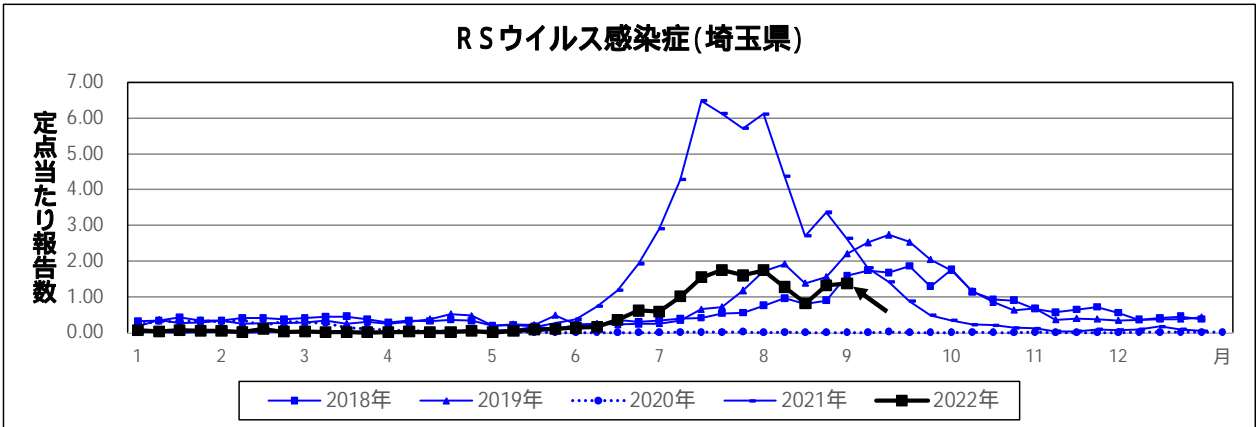


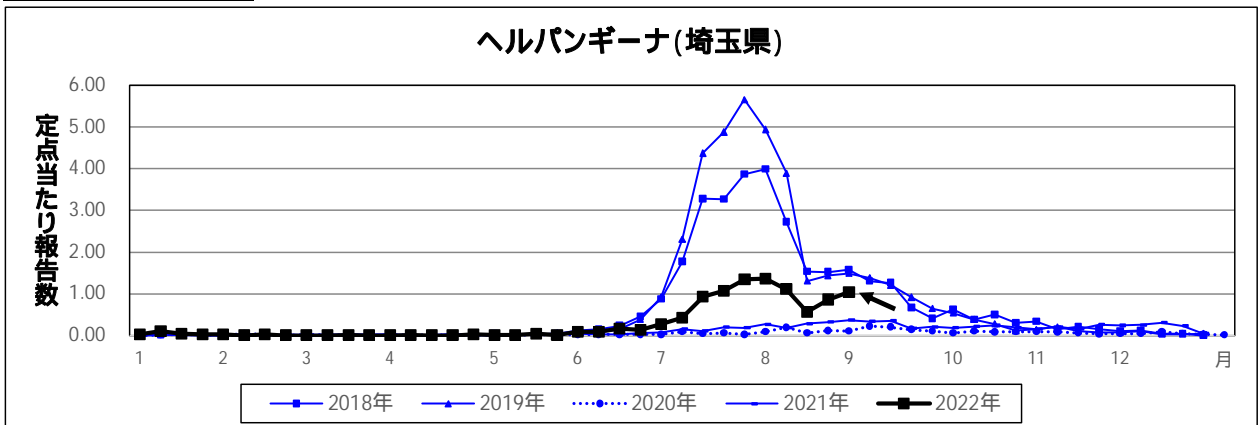
図 1-2 保健所別流行状況の推移 (第 33 週 ~ 第 35 週)

## < 今週の注目される定点把握対象疾患の推移 >

### 図2 RSウイルス感染症



### 図3 ヘルパンギーナ



感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第35週)

(2022年9月6日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス		
細菌性赤痢			パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	10	100			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎		22	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病		1	ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサヌル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		1
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	1	59
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		1	ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢	1	14	侵襲性肺炎球菌感染症	2	35
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)	1	4	水痘(入院例に限る)		7
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	44	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			梅毒	8	309
急性脳炎	1	19	播種性クリプトкокクス症		4
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		6	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		25	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
後天性免疫不全症候群	2	14	百日咳		11
ジアルジア症			風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
新型インフルエンザ等感染症			新型コロナウイルス感染症*2		

累計は診断日で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

\*2 県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。



感染症発生状況(定点把握対象疾患) 報告患者数 年齢別 (2022年第35週 8月29日～9月4日)

	報告患者数																				
	合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80~	
インフルエンザ #1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-
合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29								
RSウイルス感染症	218	14	27	69	58	32	10	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	8	1	1	1	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	59	-	1	5	12	11	11	6	3	3	-	2	2	-	3						
感染性胃腸炎	438	3	27	81	58	47	41	32	30	23	12	10	36	12	26						
水痘	8	-	1	1	-	1	-	1	1	-	-	1	2	-	-						
手足口病	848	8	59	295	237	126	62	26	14	5	4	1	3	-	8						
伝染性紅斑	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-						
突発性発しん	35	-	9	20	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	166	-	11	64	47	23	12	7	1	-	-	1	-	-	-						
流行性耳下腺炎	12	-	-	-	-	-	-	4	1	3	2	2	-	-	-						
合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70~			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	2	1	-	-	-	-	-	-
合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ(入院)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数( - : 0 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

第33週 (8月15日～8月21日)

令和4年9月7日

## <全国情報>

**インフルエンザ:** 定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.32)、佐賀県(0.21)、福岡県(0.13)、熊本県(0.13)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は1例と前週と比較して減少した。

**小児科定点報告疾患(主なもの):** RSウイルス感染症の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は三重県(4.07)、奈良県(3.15)、兵庫県(2.69)、大分県(2.69)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第27週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は高知県(0.25)、岐阜県(0.23)、和歌山県(0.20)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は長崎県(0.95)、沖縄県(0.68)、北海道(0.49)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(4.08)、宮崎県(3.86)、熊本県(3.76)である。手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は宮城県(7.07)、北海道(6.98)、山形県(5.21)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位2位は宮城県(0.12)、秋田県(0.06)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は北海道(1.68)、新潟県(1.66)、山形県(1.59)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(0.08)、茨城県(0.07)、福島県(0.06)である。

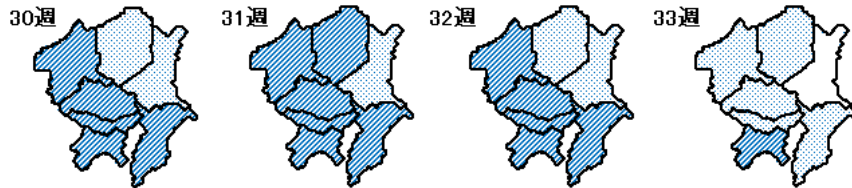
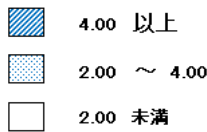
**基幹定点報告疾患:** マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では青森県(0.17)、宮城県(0.17)、福島県(0.14)、和歌山県(0.09)、茨城県(0.08)から報告があった。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は横ばいであった。北海道から1例報告があり、年齢別では5～9歳であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2022年 第33週(8月15日～8月21日): 通巻第24巻 第33号 より

## <関東情報>

手足口病の定点当たり報告数は、神奈川県(4.37)からの報告が多い。

### 手足口病



2022年 33週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	137	18	1	-	-	2	5	8	2
	定点当たり	0.03	0.01	0.01	-	-	0.01	0.02	0.02	0.01
RSウイルス感染症	報告数	4,049	989	41	56	34	126	215	294	223
	定点当たり	1.31	1.10	0.55	1.17	0.69	0.82	1.71	1.20	1.08
咽頭結膜熱	報告数	224	35	6	3	-	9	5	8	4
	定点当たり	0.07	0.04	0.08	0.06	-	0.06	0.04	0.03	0.02
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	561	142	17	7	6	49	18	20	25
	定点当たり	0.18	0.16	0.23	0.15	0.12	0.32	0.14	0.08	0.12
感染性胃腸炎	報告数	5,178	1,336	63	22	83	323	187	374	284
	定点当たり	1.67	1.48	0.84	0.46	1.69	2.10	1.48	1.53	1.38
水痘	報告数	173	44	2	7	4	6	3	11	11
	定点当たり	0.06	0.05	0.03	0.15	0.08	0.04	0.02	0.04	0.05
手足口病	報告数	8,396	3,311	133	140	151	608	445	934	900
	定点当たり	2.71	3.67	1.77	2.92	3.08	3.95	3.53	3.81	4.37
伝染性紅斑	報告数	30	7	-	-	-	-	-	2	5
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	-	0.01	0.02
突発性発しん	報告数	650	158	9	18	8	25	22	39	37
	定点当たり	0.21	0.17	0.12	0.38	0.16	0.16	0.17	0.16	0.18
ヘルパンギーナ	報告数	1,556	584	45	3	19	86	85	199	147
	定点当たり	0.50	0.65	0.60	0.06	0.39	0.56	0.67	0.81	0.71
流行性耳下腺炎	報告数	73	22	5	-	2	5	2	5	3
	定点当たり	0.02	0.02	0.07	-	0.04	0.03	0.02	0.02	0.01
急性出血性結膜炎	報告数	5	4	3	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	0.01	0.02	0.18	-	-	-	0.03	-	-
流行性角結膜炎	報告数	119	50	4	6	1	5	10	8	16
	定点当たり	0.17	0.25	0.24	0.50	0.07	0.13	0.29	0.22	0.34
細菌性髄膜炎 #2	報告数	7	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	6	1	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	0.08	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(--0.00)

埼玉県病原微生物検出情報（月報）2022年8月号 2022年9月7日発行

この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

## 今月のコメント

8月に採取された新型コロナウイルス感染症 889 検体（889 症例）のうち、210 検体（210 症例：一部陰性確認を含む）から新型コロナウイルスが検出されました。

## 細菌検出状況

令和4年8月31日現在

病原体名		分離月	6月	7月	8月	備考（8月分）
三類	腸管出血性大腸菌 O157		13	18	8	H7(VT1&2) : 6, H7(VT2) : 1, H-(VT1&2) : 1
	腸管出血性大腸菌 O26		1	7	1	H11(VT1):1
	腸管出血性大腸菌その他		5	3		
四類	レジオネラ菌		3			
五類	溶血性レンサ球菌（劇症型）		1		4	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i> : 4
	その他		5	5	3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）：3・・・ <i>Escherichia coli</i> : 2, <i>Klebsiella aerogenes</i> : 1

## ウイルス検出状況

### 全数把握対象疾患

新型インフルエンザ等感染症 令和4年 9月2日 現在（累計：令和4年1月～）

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		6月	7月	8月	累計
新型コロナウイルス感染症	検体数	489	1927	889	21008
	新型コロナ	25	403	210	3799

四類感染症 令和4年 9月2日 現在（累計：令和4年1月～）

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		6月	7月	8月	累計
E型肝炎	検体数	2	1	1	5
	E型肝炎	2	1		4
A型肝炎	検体数				3
	A型肝炎				3
サル痘	検体数			1	1
	サル痘ウイルス			1	1
デング熱	検体数			2	2
	デング			2	2

五類感染症 令和4年 9月2日 現在（累計：令和4年1月～）

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		6月	7月	8月	累計
急性脳炎 （四類以外）	検体数	7	14	16	66
	ライノ	4	11	16	57
	サイトメガロ		1	1	2
	ヒトヘルペス 6				2
	ヒトヘルペス 7				5
	RS			1	1
	ヒトメタニューモ			1	1
	アデノ 2	2	1		3
	アデノ 41			1	2
	新型コロナ			7	2
	検査中				7
風しん	検体数	3			3
	風しん	3			3
麻しん	検体数		3		6
	麻しん		3		6

## 定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ

令和4年 9月2日 現在(累計: 令和4年1月~)

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
インフルエンザ	検体数	1												1	
	インフルエンザ AH1pdm09														
	インフルエンザ AH3														
	インフルエンザ B														

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

令和4年 9月2日 現在(累計: 令和4年1月~)

臨床診断名	ウイルス	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
	採取月 検体合計数	15	10	13	17	26	35	20	10					146	
RSウイルス 感染症	検体数 RS					1								1	
咽頭結膜熱	検体数		1				1	1						3	
	アデノ 1														
	アデノ 2		1											2	
	アデノ 3														
	アデノ 4														
	アデノ 5														
感染性胃腸炎	検体数	9	1	1	5	9	7	4	3					39	
	ノロ	5	1	1		1	1	1						10	
	サボ				1	2		2						5	
	アストロ	1												1	アデノ 2(1),ライノ(2)
	ロタ (A)														
	アデノ 40/41	1			1	3	1		1					7	
	検査中								2					2	
水痘	検体数		1		1									2	
	水痘帯状疱疹		1											1	
	ヒトヘルペスウイルス 6				1									1	
手足口病	検体数		1		1			9	12	4				27	
	コクサッキー A4														
	コクサッキー A6							6	10	2				18	パレコ(1),ライノ(1)
	コクサッキー A16				1									1	
	エンテロ A71													4	
ヘルパンギーナ	検体数	1				2	4		1					8	
	コクサッキー A4														
	コクサッキー A6						1							1	アデノ nt(1),ボカ(1)
	検査中								1					1	
流行性 角結膜炎	検体数	1	1		3	3	7		1					16	
	アデノ 37					3	6							9	
	アデノ 54														
	アデノ 64	1			1									2	
	アデノ NT				1									1	
検査中						1		1					2		
無菌性髄膜炎	検体数	4	5	12	7	11	7	3	1					50	
	コクサッキー B1				4									4	
	サイトメガロ				1									1	
	ヒトヘルペス 6			2		1								3	
	ヒトヘルペス 7						1							1	
	ヒトパルボ B19		1											1	
	ムンプス		1											1	

nt : not typed



トップページ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2022年 > 感染症の流行状況 2022年 第35週

感染症発生動向調査  
2022年

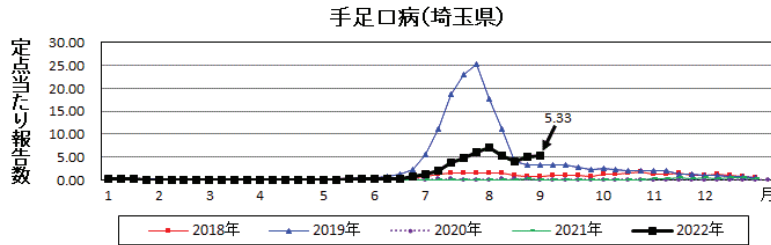
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第17週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第21週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第22週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第23週](#)

## 感染症の流行状況 2022年 第35週

2022年第35週（8月29日～9月4日）の要点 令和4年9月7日

[手足口病](#)の定点当たり報告数は、多い状況が続いています。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [COVID-19\(新型コロナウイルス感染症\)に関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)



### 感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	→	★	<a href="#">伝染性紅斑(りんご病)</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★★	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱(プール熱)</a>	→	★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	↑	★★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	→	★	<a href="#">流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	→	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">水痘(みずぼうそう)</a>	→	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★
<a href="#">手足口病</a>	→	★★★			

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい→★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン